

BULLETIN OF THE FACULTY OF
HUMAN DEVELOPMENT AND EDUCATION

No. 9 February, 2013

CONTENTS

Mami OMOTE : The Actual Conditions and the Issue of Using of Child Rearing Support: Based on an Analysis of the Questionnaire at the nursery and the Preschool.	1
Yasuo TAI : The Essence of human Nature in the Society of Uncertainty(I).....	11
Masaaki NANBA, Masakazu OTANI, Tomoko DOI : A Study of Piano Teaching with Pieces in Irregular Meter —with the central focus on Bartók's 《Six Dances in Bulgarian Rhythm》—	21
Motohiro MIYAZAKI : Transformation of Values Education in Multicultural Age: Focusing on the Growing Importance of Logical Thinking.....	37
Junji MIYANO : Current Trend of Science Education in German Primary School —The Case of “Sachunterricht” in Hamburg—.....	45
Hiromi MATSUURA, Soichi ADACHI, Kenichiro WATANABE, Hiroshi MATSUBARA, Hisanori FUJINO, Yoshihiro KADONO : Posttraumatic stress symptoms and psychological support needs in parent of children with cancer.....	55
Nami GAHABKA : Entwicklung des persönlichen Ausdrucks durch den Stimmbildungsunterricht “Charakteristische Auswirkungen des Einsatzes der Atemmethodik”.....	63
Kimie KOBAYASHI, Yukio KOBAYASHI : The Teodori-eisaa of Yabu at Nago-shi in Okinawa(4)	71
Yoshimi ITOI, Miyoko TANAHASHI : The Understanding of Humor in the Infantile Puppet Play Appreciation.....	81
Wakaba KOIKE : Young Children’s Reading and Writing of Numerals.....	89
Miyoko TANAHASHI, Akira KOYAMA : Background of the Publication “Kinder Book” Monthly Involved with the Establishment of a Kindergarden in Japan.....	95
Yuki HAMASAKI, Miyoko TANAHASHI : A Study about a Picture-Bookize of “Onaka-no Kawa” from “Kodomo-no-tomo”.....	105
Hirofumi Mori, Takashi Nakai, Kohei Yonemura : Present Situation of PE Teacher Training at Postgraduate Certificate in Education (PGCE) course in England —A Case of the University of Brighton—.....	117
Masayasu MORISHITA, Azusa FUJIMURA : Influences of Mothers’ Talks of Self-regulation at Elementary School Ages on Self-regulation Development for Women’s University Students.....	125

京都女子大学
発達教育学部紀要

第 9 号

平成25年 2 月

表 真 美：子育て支援利用の現状と課題 —保育所・幼稚園における質問紙調査から—	1
田 井 康 雄：不確実性の社会における人間性の本質（I）	11
難波正明・大谷正和・土居知子： 変拍子の楽曲に対するピアノ指導についての一考察 —バルトーク《ブルガリアン・リズムによる6つの舞曲》を 中心として—	21
宮 崎 元 裕：多文化時代における価値教育の変容 —論理的思考の重要性に注目して—	37
宮 野 純 次：ドイツ基礎学校における科学教育の最新動向 —ハンブルク州の「事象教授」を中心として—	45
松浦ひろみ・足立壮一・渡邊健一郎・松原 央・藤野寿典・角野善宏： 小児がん患児家族の外傷後ストレス症状と心理的支援	55
ガハプカ 奈美：ヴォイス・トレーニングの授業における自己表現の展開 ～呼吸法を用いた活動の有効性～	63
小林公江・小林幸男：沖縄県名護市屋部の手踊りエイサー(4)	71
糸井 嘉・棚橋美代子：幼児の人形劇鑑賞におけるユーモア理解	81
古 池 若 葉：幼児における数字の読みと書きの発達	89
棚橋美代子・小山 明：月刊絵本『キンダーブック』発刊の背景 —日本における幼稚園の成立と関って—	95
浜崎由紀・棚橋美代子：三冊の「おなかのかわ」に関する考察 —「こどものとも」をめぐって—	105
森 博文・中井隆司・米村耕平 英国 PGCE コースの体育教員養成 —ブライトン大学を事例として—	117
森下正康・藤村あずさ：小学生の頃の養育者からの言葉かけが 女子大学生の自己制御機能の発達に与える影響	125
平成24年度公開講座	135
修士論文・卒業論文題目	136

平成24年度 公開講座

- ◆**教育学科公開講座** 5月26日(土) 13:30~16:30
 学校が抱える法律問題と法的視点・スクールソーシャルワークの視点からの生徒指導・保護者対応
 弁護士 峯本 耕治氏
- ◆**児童学科公開講座** 6月30日(土) 13:00~17:00 7月8日(日) 13:30~17:00
 【第1日】「木育」によるワークショップ
 本学准教授 矢野 真氏
 岐阜県立森林文化アカデミー教授 松井 勅尚氏
 【第2日】イヌバラ法によるカウンセリング実習
 本学教授 大辻 隆夫氏
 本学非常勤講師 阿部 彩氏
- ◆**大学院「こころの相談室」公開講座** 7月7日(土) 14:00~17:00
 幼稚園における保育臨床相談—幼児期における心の発達と成長とその対応について—
 天理大学教授 菅野 信夫氏
 本学准教授 稲塚 葉子氏
- ◆**研究所棟新築記念 こころの相談室公開講座** 10月13日(土) 14:00~17:00
 『家族と絆』
 家族の進化
 京都大学大学院理学研究科教授 山極 寿一氏
 震災と絆
 武蔵野大学人間科学部教授 小西 聖子氏
 本学教授 大矢 大氏
- ◆**児童学科公開講座** 10月27日(土) 13:00~17:00
 「フィールドに活かすアートセラピー」
 一般社団法人日本クリエイティブ・アーツセラピー・センター代表
 長谷川病院アートセラピスト 関 則雄氏
 本学准教授 古池 若葉氏
- ◆**教育学科音楽教育学専攻公開講座** 11月10日(土) 13:30~16:00
 古楽器演奏と映像で巡るヨーロッパの街道の旅(お話と演奏)
 本学非常勤講師 田村 義一氏
 リコーダー奏者 高木 陽子氏
 大阪音楽大学非常勤講師 ギター奏者 増井 一友氏
 ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者 中西 歩氏
 チェンバロ奏者 吉竹百合子氏
 サウンドセラピスト 橋本 恵子氏
 打楽器奏者 小川 悟史氏

平成24年度

大学院発達教育学研究科 修士論文題目

〈教育学専攻〉

- 石田 茉 優 特別な支援を要する児童生徒に対するインクルーシヴ教育の在り方
—日本とオーストラリアの比較を中心として—
- 倉田 ゆ み 学校評価における財務評価の意義
—イギリスの学校評価システムを参考にして—

〈心理学専攻〉

- 井上 まどか テキストの提示方法が自己説明効果に及ぼす影響
- 檜山 里子 表情識別にみる新社会不安尺度の妥当性
- 香月 亮子 高齢者における配偶者との死別体験に関する一考察
- 熊田 なつみ 表情の評価における大脳半球機能の左右差
- 杉野 知子 児童期後期の子どもにおける大人からの情緒的支持が精神的健康の要因としての信頼感に及ぼす影響—いじめの予防・対策を視野に入れて—
- 森島 由美子 生活習慣と精神的健康の関連
—大学生と通院患者を対象とした基礎研究—

〈表現文化専攻〉

- 井越 尚美 アルベルト・ヒナステラの「客観的民族主義」様式における表現技法
—ピアノ作品を中心に—
- 石井 紀子 シューマン《クライスレリアーナ》作品16の楽曲分析
—各曲の有機的な結びつきに着目して—
- 島 彩乃 創作ダンスコンクールにおいて、高評価される事例の研究
—全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）創作コンクール部門を対象として—

〈児童学専攻〉

- 糸井 嘉 幼児の鑑賞態度にみる人形劇のメディア特性
- 慶徳 めぐみ 青年期における家族や友人との関係と悩みに対する態度や不安が時間的展望におよぼす影響
- 西内 彩 小学生の主観的統制感と充実感が学習意欲に与える影響
—学習動機を媒介にして—
- 古川 友理恵 親しい人との愛情関係がセルフ・モニタリングと対人不安におよぼす影響
—内的作業モデルを媒介にして—
- 呂 程 幼児の粘土遊びにおける色と形についての実践教材研究
—日本と中国の幼稚園を比較して—

注) このリストは平成25年1月21日に提出された修士論文題目に基づいて作成しています。

平成24年度

発達教育学部教育学科 卒業論文・制作題目

教育学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
藤本 南 緒	カナダにおける多文化教育の実態と課題	(村田)
青木 すみれ	ひとり親家庭の子どもに対する教育	(吉永)
青木 麻実恵	母親の子育て・教育観と社会階層 —インタビュー調査より—	(森(繁))
阿部 祐未子	食生活と自尊感情	(表)
荒井 奈穂子	なぜ今「生きる力」なのか	(田井)
飯田 由 樹	現代における育児ネットワークの重要性	(表)
井口 まどか	音楽科と国語科の合科的な指導に向けて —伝統的な言語文化に着目して—	(難波)
池永 真 子	子どもの自己効力感を育てる自然生活体験活動 —継続的で多様な活動を行い子どもによさを伝えることを通して—	(富村)
石 桁 葵	実感を伴った理科教育 —生活に活かせる学力を育む—	(宮野)
井上 裕 公	子ども会の教育的意義についての検討 —子ども会はなぜなくなったのか—	(内海)
今井 優	自己理解と集団理解から見た集団の独自性とそのリーダーの特質	(原田)
今堀 有弓美	協力し合う人間関係をはぐくむクラブ活動における異年齢集団活動 —地域の高齢者と交流する活動を位置づけて—	(富村)
岩城 優 里	普通学級における特別支援教育 —ノーマライゼーションの観点から—	(森(繁))
浦西 未 和	算数・数学教育に苦手意識を持つ子どもに必要なとされる学習支援の在り方 —「見えない学力」の向上を目指して—	(平野)
江田 暁 美	一年生のしつけ	(吉永)
王子 真 央	日本における市民性教育のあり方 —イギリスと ASEAN との比較—	(村田)
大神 友 里	読解力を育てる授業 —フィンランド・メソッドから見えてくること—	(内海)
大橋 滯	話す力・聞く力を高める総合的な学習の時間 —国語科との関連をはかった言語活動の充実—	(富村)
岡田 朋 子	共生社会を目指す特別支援教育の在り方について	(田井)
岡林 美 里	人を惹きつける話し方 —話す力・聞く力を育てる授業研究—	(井上)
岡本 佳 奈	学校における防災教育の在り方に関する研究の研究	(岩槻)
小田 紗帆里	豊かな心を育む理科教育 —飼育活動を中心として—	(宮野)
面 麻衣子	表現力を育成するための算数科の授業 —数学的活動から論理的表現への過程の探求—	(平野)
加井 彬 恵	アトランタオリンピック以降における新体操採点規則改正の必然について	(原田)
海原 宏 美	数学的活動を通じた論理的思考力・表現力の育成 —主体性をもち、筋道立てて考え表現する子どもを目指して—	(平野)
加藤 音 夢	場面設定を明確にした話す力の指導	(井上)
唐木 唯	父親に対する子育て支援の在り方に関する研究	(岩槻)

卒業論文題目

假 家 優 子	自ら学ぶ意欲をはぐくむきのくに子ども村学園の実践 —プロジェクトを生かした活動を総合的な活動の時間に位置づける—	(富村)
川 上 志 織	シリーズ化された科学読み物を活用した読書指導	(井上)
菊 本 悠 紀	算数嫌いの児童を算数好きにするための提言 —算数教育におけるゲーム化へのアプローチ—	(平野)
北 浦 幸 佳	相手の気持ちを思いやって行動する能力をはぐくむせいかつ科学習 —幼児と触れ合う自然体験活動の重視—	(富村)
北 岸 有梨沙	児童が望む居心地の良い学級	(北川)
木 村 真理子	対話場面における聞き手の行動と対人魅力の関係性	(北川)
窪 田 彩 加	コミュニケーション力の育成と授業構想 —「話すこと・聞くこと」を中心に—	(井上)
熊 谷 さつき	わが国における日本語教師養成の現状と課題 —日本語教育を外国に普及させるために—	(村田)
熊 谷 め い	自己教育力を育む総合的な学習の時間 —自分の考えや新たな課題を明確にする新聞づくりの導入—	(富村)
栗 林 愛	【卒業制作】 ：「折衷建築を取り入れた街並み」 【報告文】 ：「函館市における折衷建築について」	(山野)
小 出 敬 子	発達段階別に見た道徳教育の可能性 —幼児期・少年期・青年期—	(田井)
向 当 詩央里	自然体験活動の教育的側面 —学校と民間の活動を比較して—	(田井)
小 林 真 純	教科書における児童文学の子ども像と指導	(井上)
小 林 由 真	「居場所」のない子どもたちへの教師の支援	(表)
小 松 未 佳	少数民族教育からみる多文化共生教育のあり方 —日本とタイの比較から—	(村田)
佐 藤 有 紀	子どもの居場所がある学級づくり	(吉永)
澤 井 千 紘	モンテッソーリ教育の小学校導入について	(田井)
重 松 由 美	デューイの思想を生かした教育の有効性について	(田井)
島 田 真 希	調査報告文を書く力の育成 —国語科, 社会科, 理化を中心に—	(井上)
新 藤 瞳	幼児期の「聞く力・表現できる力」を育てる保育 —絵本を用いた読み聞かせから—	(井上)
杉 村 百 恵	問題解決能力をはぐくむ総合的な学習の時間 —情報活用の実践力を高める4Eを大切に学習を通して—	(富村)
鈴 木 綾 華	【卒業制作】 ：「ココまち京都」 【報告文】 ：「対話型鑑賞教育の意義 —ジオラマ鑑賞を通して—」	(山野)
鈴 木 悠理恵	命の教育について	(田井)
須 藤 弘 恵	世界からみた我が国の学校給食と食育	(表)
住 吉 風 花	日本における家庭教育支援野あり方 —家庭, 学校, 地域の役割はどうあるべきか—	(村田)
瀬 川 悠	特別支援コーディネーターの必要性	(内海)
世 良 円 香	学級経営における学級通信の役割	(吉永)
高 山 千絵子	公民館の果たすべき役割と今後の展望 —大阪府千里新田地区公民館の事例を参考として—	(岩槻)
武 田 由 季	仲良く助け合う関係を築く低学年集会活動 —児童の発意に基づいてみんなで計画・役割分担・準備する活動を通して—話し合い活動・役割分担・振り返る活動に着目して—	(富村)
竹 本 悠	小学校に求められる特別支援教育 —普通学級における特別支援教育の在り方—	(田井)
田 中 千菜美	発達障害のある子どもたちへの教育実践	(表)
田 中 菜穂子	運動部所属学生の部活動 OFF 期間中と ON 期間中における身体の体調の変化	(原田)

谷口 亜弥香	【卒業制作】：「眼の中に映る景色」 【報告文】：「色彩対比から見た視覚的效果について」	(山野)
玉津島 香 苗	【卒業制作】：「パトと青い夢」 【報告文】：「人魚アニメーションにおける空間表現の研究」	(山野)
中条 水 紀	テレビドラマの教育的意義 —「モンスターペアレント」の描写に焦点づけて—	(森(繁))
辻 聡 子	音楽科における言語活動の充実	(難波)
椿 野 加央里	よい授業の実践	(吉永)
天 満 千 鈴	言語表現を豊かにするための指導の在り方 —算数教育における表現活動の活性化を通して—	(平野)
中 井 祥 子	初心者ピアノ指導における連弾の積極的な活用について	(難波)
中 植 香 予	子どもの思考力・表現力育成のための指導法 —子どもの学習ノートの表現力向上を目指して—	(平野)
中 尾 典 子	器械運動の現実の授業と課題	(北川)
仲 津 亜 耶	生きる力を育む理科教育 —ネイチャーゲームの活用教育—	(宮野)
中 森 晴 香	算数に苦手意識を持つ子どもたちを楽しませる算数の授業とは	(平野)
中 山 美 紀	音楽と共に響かせる絵本指導による幼児の言語発達	(井上)
中 山 みさと	ニューカマーの子どもに対する教育支援の在り方 —日本語教育に焦点を当てて—	(岩槻)
西 浦 千 春	教育的意義をもつスポーツ活動	(田井)
林 美 伽	自分自身や友達のよさに気付く生活科 —自然とのかかわりから得られた気付きを伝え合う活動の設定—	(富村)
平 野 愛 子	他者と共生する力をはぐくむ特別支援学級との交流及び共同学習 —自分のできることを探す活動を位置づけた総合的な学習の時間—	(富村)
備 後 友加里	京都市における難聴教育の現状と課題 —インクルーシブ教育の構築に向けて—	(村田)
福 田 美 香	自己の生き方を考える力をはぐくむ生き方探究教育 —社会参画能力と自己理解・将来設計能力を大切にしたい総合的な学習の時間—	(富村)
福 光 彩 夏	「女らしさ」への視線の変容 —「女子力」の意味をめぐる—	(森(繁))
福 山 ちひろ	喫煙による健康障害と運動との関連性	(北川)
細 砂 茉 希	書くことが好きになる指導 —学年文集の分析—	(吉永)
前 川 美 穂	地域で取り組む学習意欲向上支援 —ライフチャンスの獲得を目指して—	(森(繁))
前 田 悠 里	親子関係が子どもの自尊感情に与える影響	(表)
牧 野 加奈子	小学校で求められる道徳授業	(田井)
牧 村 阿 季	子どもの「心の居場所」になるための学校 —教師の専門性からの考察—	(田井)
増 井 記 美	数学教育における数学的活動の教育的価値について —図形教材を通して—	(平野)
益 田 有 香	通常学級における発達障害児への支援 —周囲児とのよりよい関係づくりを目指して—	(岩槻)
俣 野 里 沙	放課後子ども教室の現状と課題 —宇治市立宇治小学校の事例研究—	(岩槻)
松 岡 裕美子	外国人児童・生徒に対する日本語・日本事情教育のあり方 —インターナショナルスクールとナショナルスクールの現状比較—	(村田)
松 本 華 子	地域の自然を生かした理科教育	(宮野)
圓 井 朋	教科における言語活動 —主として理科において—	(吉永)
村 木 渚	ひとり親家庭にいる子どもへの社会のまなざし	(表)
森 本 奈 々	よりよい人間関係を築く力をはぐくむ集団宿泊活動 —言語活動の充実を目指したしおりづくりを通して—	(富村)

卒業論文題目

柳 父 由美子	【卒業制作】：「平成異心電心」 【報告文】：「美術作品における模倣の意味 —まねぶという考え方—」	(山野)
山 縣 由 紀	幼児期の子どもと表現活動 —歌を中心とした表現遊び—	(難波)
山 口 裕 子	教員としてどのようにいじめ問題に対応すべきか	(吉永)
山 下 有 香	絵本を用いた「いのちの教育」	(表)
山 田 晃 子	数学的活動を出発点とした授業の研究 —和算：安井金毘羅宮奉納算額問題の解決を通して—	(平野)
山 本 奈 澄	学校支援員の現状と課題	(内海)
湯 川 花 子	障害児教育をめぐる理念に関する一考察 —特殊教育と統合教育の理念に着目して—	(岩槻)
吉 谷 樹	小・中学校におけるスクールカウンセリングの現状と課題	(岩槻)
若 藤 紗 希	少年非行の背景に関する考察 —「居場所」の観点から—	(岩槻)
倉 田 恵 里	道徳教育推進教師の設置に見る小学校道徳教育の在り方	(田井)
五十嵐 千 尋	自然体験が子どもに与える効果 —小学校での長期宿泊体験を考える—	(宮野)
岩ヶ下 梨 奈	複式学級における間接指導のあり方	(内海)
柿 部 紗 希	自己肯定感を高める授業	(表)
川那邊 菜 月	幼児期の描画活動における発達と指導に関する研究	(岩槻)
川 村 早 希	小学校におけるキャリア教育に関する研究	(岩槻)
木 原 杏 子	【卒業制作】：「BOM'S POP!」 【報告文】：「紙素材を用いた立体表現の可能性 —ホップアップ構造を用いた仕掛け絵本の製作を通して—」	(山野)
城 市 愛	【卒業制作】：「かさをのぞくと」 【報告文】：「絵本の画面展開の魅力 —創作絵本『かさをのぞく』を通して—」	(山野)
谷 口 愛 美	大人と子どものボーダーラインについて —大人になるとはどういうことなのか—	(内海)
寺 嶋 明 莉	【卒業制作】：「紙の加味隠し」 【報告文】：「紙素材の研究 —原寸大の動物づくりから—」	(山野)
土 岐 遥	【卒業制作】「おつきみだんご」 【報告文】：「Food in tale —食べ物から読み解く絵本—」	(山野)
山 本 和 加	幼稚園・保育所(園)における「気になる子」 —集団活動を焦点として—	(森(繁))
吉 岡 恵 子	望ましい学級集団づくり —自然体験活動を生かして—	(吉永)

心 理 学 専 攻

学 生 氏 名	卒 業 論 文 ・ 卒 業 制 作 題 目	所 属 ゼ ミ
明 石 夏 美	ヒト顔認知課題を用いた短期記憶の検討	(広瀬)
阿 部 真 弓	青年期女子の完全主義と両親の養育態度の関連	(稲塚)
池 田 くるみ	女子大学生の過去および現在の母子関係と親準備性の関連について	(大矢)
上 田 舞	青年期女子におけるパーソナリティの二面性とアイデンティティとの関連	(稲塚)
大 城 典	音楽が女子大学生のネガティブ気分を与える影響	(松浦)
岡 本 佳那子	自己呈示によって示したい自己のイメージと呈示相手、および個人の性格特性	(片岡)
小 川 亜紗子	母親からの期待が女子大学生の自尊感情に与える影響について	(大矢)
鬼 塚 麻 衣	日本人女子大学生の家族関係における関係性高揚	(松浦)
小 野 春 花	自己呈示に関する個人内要因とシャイネス経験がシャイネスの各因子に及ぼす影響	(片岡)

河野七海	女子大生における死生観に関わる要因の検討 —死別経験を中心に—	(大矢)
掬月青華	聴覚的に呈示された異なるストーリーについて話し合う2人の性別が記憶の再生に及ぼす影響	(広瀬)
楠智香子	自己受容の観点から見たパーソナリティ特性について	(大矢)
黒木靖恵	青年期女子の心理的居場所感と心理的適応および学校適応との関連 —中学生、高校生、大学生を対象に—	(稲塚)
小嶋杏月	ペットの存在が家族関係に与える影響について	(大矢)
五味小弥香	集団主義と自己受容が過剰適応に及ぼす影響について	(片岡)
酒井茜	大学生の自尊感情と友人への自己開示の内容の広さと深さの研究	(片岡)
坂井周子	女子大学生の学習における自律的動機づけと母親の動機づけスタイル、動機づけ支援の関連	(稲塚)
佐々木愛依	対人的疎外感および自己愛傾向と人間関係との関連性	(片岡)
笹山香帆里	両親の養育態度と居住状況が女子大学生の攻撃性および情緒不安定性に及ぼす影響	(松浦)
佐藤史織	青年期におけるふれ合い恐怖心性とセルフ・モニタリングの関連	(大矢)
沢田知絵子	シャイネスおよび友人活動が主観的幸福感に及ぼす影響	(稲塚)
塩見沙織	日常的視覚探索課題における文脈手掛かり効果の検討	(広瀬)
杉浦茉奈美	性格表現用語の記憶における気分一致記憶	(御領)
瀬尾知葉	大学生における信頼感と感情表出の制御との関連について	(松浦)
関口玲於奈	女子大学生における主張的行動スタイルの研究	(広瀬)
高良美智子	児童の顔の心理的類似性空間と物理的類似性空間との関係および児童の顔にみる出生地の特徴	(御領)
田行麻愛	無意味図形に対して連想する、色と語音と心理的イメージとの相互関連性について	(御領)
田近美由紀	障害関係用語に対する大学生のイメージの変化	(松浦)
多田真実子	友人関係意識と自己開示のコミュニケーションスタイル —SNSに注目して—	(片岡)
辰巳晴奈	対人関係における対象の違いと性格が対人ストレスコーピングの選択に与える影響	(片岡)
辰巳真由	言語による評価の種類が内発的動機づけにおよぼす影響についての検討	(広瀬)
田中亜季	女子大学生の化粧行動と心理的効用	(片岡)
田中浩代	両親の夫婦関係認知と共感性が女子青年の不安に与える影響について	(松浦)
津田易子	対人関係における自己評価と瘦身願望の関連	(片岡)
中田千晶	女子大学生における生まれかわり願望について	(大矢)
中田麻友	充実時程錯覚における視聴覚相互作用 ～若年者と高齢者の比較を含む～	(御領)
中村優希	「要求の拒絶」場面におけるアサーションを発揮した会話が対人魅力に及ぼす効果	(広瀬)
長尾理香	対人認知における類似性	(稲塚)
永原亜裕美	青年期女子の友人関係に攻撃性と自己愛が及ぼす影響について	(片岡)
西鳥羽美倭	青年期女子における「甘え」と親の養育態度の関連について	(大矢)
二瓶綾	刺激語に対する自伝想起判断が気分一致記憶に及ぼす影響	(広瀬)
日浦美紀	表情が他者の信頼性判断に及ぼす影響 —男性第三者からの判断予想—	(広瀬)
東出真侑	小・中学校時代の教師からのほめ・叱りが、女子青年の自己肯定感に与える影響について	(松浦)
藤谷倫子	愛他的動機づけにおける匿名性が社会的手抜きに与える影響について	(松浦)
古田彩	日常的物体の背景に着色された色の短期記憶について	(御領)
前田恵子	友人内における居場所感が友人に対する自己表明と他者の表明を望む気持ちに与える影響	(松浦)
前田沙那子	親密度の異なる第三者の視点取得が自己評価に及ぼす影響	(広瀬)

卒業論文題目

松尾華香	青年期女子の女性性の受容が性同一性の形成に及ぼす影響について	(稲塚)
松岡蘭	回想された母親の養育スタイル認知が青年期女子の愛着スタイル・社会的スキルに及ぼす影響	(稲塚)
南優妃	表情が他者の信頼性判断に及ぼす影響 —男性による判断—	(広瀬)
宮森あさ子	メタ記憶の特性と記憶課題成績の関係 ～大学生と高齢者を比較して～	(御領)
武藤可奈	青年期の自我同一性地位と自伝的記憶の回想の関連について ～回想の頻度、感情、再評価傾向に着目して～	(稲塚)
森口祐妃	青年期女子における対人ストレス軽減要素の検討	(大矢)
森田真奈	刺激の呈示速度や RSVP 課題の種類が学生と高齢者の Attentional Blink 成績に及ぼす影響	(御領)
森本夕希	オービゾン錯視の定量的測定の試み及びツェルナー錯視との関係について	(御領)
屋沢萌	想起された出来事の感情価からみた高齢者の自伝的記憶におけるレミニセンス・パンプの特性	(御領)
山岸恭子	自己概念と自己イメージの呈示の影響について	(片岡)
山本明理	女子大学生における養護性について	(大矢)
山本佳奈	女子大学生における職業アイデンティティの形成と自伝的記憶の関連	(広瀬)
山本響子	青年期女子における自己関係づけと対人的疎外感および原因帰属との関連について	(稲塚)
渡部奈月	表情が他者の信頼性判断に及ぼす影響 —女性による判断—	(広瀬)
越智美月	インターネット上の動画を評価する時他者の評価によって起こる同調的效果について	(御領)
東川華奈子	ベットへの愛着が飼い主に与える影響について	(大矢)
田井綾華	女子大学生の挫折経験後の自尊心とソーシャルサポートについて	(松浦)
田中麻美	女子青年の家庭環境と心理的自立が結婚観に及ぼす影響について	(松浦)
西川朋佳	青年期女子の親子・友人関係における心理的距離と登校拒否感情・同一性拡散感の関連について	(稲塚)
山本千紗	女子青年のインターネット使用と孤独感の関連	(松浦)

音楽教育専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
赤尾侑美	伝統芸能の伝承について —福井県若狭町田井野区の「子ども太鼓」を例に—	(小林)
明瀬すみれ	映画『コーラス』における音楽教育と合唱の効果についての考察	(荒川)
赤瀬夏紀	アンドレ・ジョリヴェ《独奏フルートのための5つの呪文》について	(秀村)
上田舞羽	シューマン=リスト《献呈 S. 566》における一考察	(土居)
大溝彩	ヤマハ株式会社「エレクトーン (Electone)」の変遷	(安村)
岡野礼	小学校におけるリコーダー教育について —導入期を中心に—	(小林)
尾尻加寿美	『マチネ・ポエティックによる四つの歌曲』にみる中田喜直歌曲の特質について	(田中)
片倉沙野子	導入期におけるピアノ教則本に関する考察 —『バイエル』と現代の教則本との比較を通して—	(小林)
河合理紗	ブラームス《交響曲第1番》に関する一考察	(秀村)
河越奈津美	「生きる力」を育む総合的な学習の時間について —小学校での音楽劇実践の取り組み—	(小林)
菊本梓	ショパンの《バラード第4番》における一考察	(大谷)

北川 順子	イサーク・アルベニス「イベリア」に関する一考察	(土居)
木村 綾香	メンデルスゾーン作曲《厳格なる変奏曲 作品54》に関する一考察 —鍵盤楽器変奏曲の変遷を踏まえて—	(土居)
京兼 史佐	ブラームスの飛躍の年 —1853年の出会いとピアノ・ソナタ第3番—	(秀村)
清原 祐香	谷川俊太郎の詩を題材とした合唱曲の指導について —中学生、高校生、大学生を例として—	(荒川)
栗田 えりか	フランツ・リスト《詩的で宗教的な調べ》第7番〈葬送〉に関する一考察	(土居)
剣持 真優子	ムーソルグスキイ《展覧会の絵》に関する一考察	(秀村)
小森 秋子	オペラ《コシ・ファン・トゥッテ》—デスビーナの分析と表現—	(ガハブカ)
柴 彩華	歌唱における「支え」についての一考察 —オペラ《夢遊病の女》〈Ah! Non credea mirarti〉を用いて—	(ガハブカ)
柴田 優香	他教科の交流を深める歌唱教育 —童謡歌曲集《ほしとたんぼぼ》より〈ほしとたんぼぼ〉を用いて—	(ガハブカ)
高尾 栞	渡辺信一郎のアニメーションについて —『坂道のアポロン』における映像と劇伴—	(安村)
富永 慶	現代日本の寺院における音楽活動について —浄土真宗の寺院を中心に—	(荒川)
仁田 依里	シューベルトとヴォルフのゲーテ《ミニヨンの歌》の比較研究	(田中)
平川 彩未	連作歌曲集《冬の旅》第5曲〈菩提樹〉の一考察	(ガハブカ)
福井 須珠恵	ジョン・ウィリアムズ作品について —ジュラシックパークを中心に—	(安村)
藤田 葉月	アルベニスの組曲《イベリア》におけるスペイン的なもの	(秀村)
古川 愛実	リストの《バラード第2番》における一考察	(大谷)
北條 風花	プッチーニのオペラ《トスカ》より —〈歌に生き、恋に生き〉の表現方法についての一考察—	(田中)
保坂 琴乃	アレクサンドル・グラズノフ《ピアノソナタ第1番》Op.74第1楽章についての考察	(大谷)
松浦 ゆめの	「フランス六人組」におけるプーランク —《ナポリ》を中心に—	(大谷)
松尾 優	木下牧子の歌曲について —六つの浪漫を中心に—	(田中)
松村 依莉	ミュージカル『マルグリット』について	(安村)
松本 奈津希	小学校教育におけるわらべうたの取り組みについての考察	(小林)
水本 悠衣	初音ミク現象にみる新しい音楽享受について	(荒川)
三宅 万葉	駅の発車音について —京阪電鉄を中心に—	(荒川)
山本 美波	オペラ《Giulio Cesare in Egitto, HWV17》についての一考察 —“V'adoro pupille”と“Piangero la scorte mia”を中心に—	(田中)
湯口 真莉華	オペラ《Il TROVATORE》〈Stride la vampa!〉について —声の変換を用いての一考察—	(ガハブカ)
石田 友美	ラヴェル作曲《クーブランのトンボー》—その成立の背景にあるもの—	(秀村)
岡崎 佑加	ピクサー製作『トイ・ストーリー3』の映像と音楽の関係について	(荒川)
畠山 愛理	《ピアノソナタ 第3楽章 コラルと変奏》にみられるアンリ・デュティユーの現代音楽観	(大谷)
濱田 宵子	バッハ=ブゾーニ《シャコンヌ》を巡る一考察	(土居)

平成24年度

発達教育学部児童学科 卒業論文・題目

学生氏名	卒業論文・題目	所属ゼミ
上村友理	リトミックを取り入れた音楽あそびの提案 —保育実践をふまえて—	(岡林)
阿部桂子	対人関係における親密度とソーシャル・サポートの受容と提供の関連	(森下)
阿部祥子	児童養護施設における学生ボランティアの役割と課題 —施設と学生の役割認識の相違に着目して—	(倉本)
新井裕紀子	アンデルセン作『人魚姫』の絵本化に関する一考察	(棚橋)
石津由紀恵	「ノンタン」絵本の評価に関する一考察 —「うさこちゃん」絵本と比較して—	(川勝)
石田麻紀子	障害のある人に対する態度に影響を及ぼす要因の関係性	(倉本)
植田有沙	絵本『スノーマン』のアニメーション化とアニメーションの絵本化に関する一考察	(棚橋)
上田実奈	現職保育者における運動遊びの指導観	(森)
植松千尋	視覚的要素からみた絵本の表現技法について	(川勝)
宇野可紗	バトントワリングにおけるイメージトレーニングの効果	(森)
江藤真裕子	親の養育態度が自尊感情に及ぼす影響	(古池)
大倉美香	子ども・保護者にとってのスモックの利便性の追求「活動をサポートするスモック」	(矢野)
大槻知加	乳幼児の服薬状況と保護者の服薬意識に関する調査	(大野)
大羽紗希	中川李枝子の作品に見られる保育観	(川勝)
大村奈々子	児童期の自然体験と性格形成の関わりについて	(古池)
大矢美葵	統合保育に対する意識 —保育系女子大生と非保育系女子大生の比較から—	(倉本)
小川麻理菜	学習障害児の学習支援に関する事例研究 —中学1年生男子に対する英語学習への取り組み—	(倉本)
沖田唯	青年期の家族関係が大学生の視点取得・共感性に与える影響	(森下)
荻下郁慧	キャラクターの本質と機能に関する研究 —キャラクターの人気の秘密—	(舟橋)
加川未沙	絵本の読み聞かせの種類が想像力・イメージ形成に与える効果	(古池)
梶本千晶	日本の文化を伝えるからくりおもちゃ「いもむしのかくれんぼ」	(矢野)
金本彩華	京都市の保育所におけるアレルギー対応の実態	(大野)
金田瑞希	歌唱練習における映像視聴の効果	(岡林)
加納萌子	子どもの想像力を促すポップアップ絵本「ふしぎなほうけん」	(矢野)
川北ひかり	母親が子どもの障害を受容するためには —母親の感情・他人との関わりに焦点を当てて—	(倉本)
川島千鶴	子どもの歌にみられるオノマトペの変遷 —明治期から平成期を中心に—	(岡林)
河本千恵	遊びをより豊かにするための考察 —遊びにおける保育者のかかわりについて—	(舟橋)
菊川千夏	子どもの感性を豊かにする布おもちゃ「カラフルお野菜セット」	(矢野)
北萌加	親からの期待が女子大学生の自我同一性に及ぼす影響	(古池)
北野公規	幼児の事故に対する母親の事故防止対策と意識	(大野)
小久保沙耶	エレクトーンアレンジによる「こどものうた曲集」作成の試み	(岡林)
小久保文恵	ボランティア活動と共感性の関連	(古池)
小林美月	家庭でのペット飼育経験が子どもの共感性や向社会的行動に及ぼす影響について	(森下)

小松美咲	青年期前期の親子関係が大学生女子の自己肯定感に与える影響について	(大辻)
坂口麻由	親子のコミュニケーションにみる音楽の役割 —「ベビーピクス教室」参加者へのアンケート調査をふまえて—	(岡林)
坂手千夏	きょうだいの性格の違いについて —きょうだい構成と親の養育態度に着目—	(森下)
佐藤万里子・榊友里恵	造形ワークショップを通じた保育者としての学生の学び	(矢野)
佐藤優里	幼児期における片づけについての研究 —保育での遊びの後片づけを中心に—	(舟橋)
里内美帆	動物絵本から見る人間の性差意識について	(川勝)
新宮保奈美	木育による壁面装飾 「なかよし」	(矢野)
上田莉都子	共働き家庭における幼少期の母子関係と青年期の対人関係の関連	(古池)
杉山由佳	トイレ設備におけるバリアフリーの現状 —東京都日野市を対象に—	(川勝)
鈴木萌子	自閉症児のアタッチメントの発達について —「乳幼児—保育者間の愛着関係評定尺度」を用いた検討—	(倉本)
高岡ひかる	生活の中の音楽的行為とその発達過程 —言語習得期の—幼児の観察を通して—	(岡林)
高木佳子	音楽を愛好する心情の育ち —人との音楽的な関わり合いに注目して—	(岡林)
高橋美沙樹	大学生における障害を持つ人に対する役割期待の変遷 —性別・学部・接触経験・知識関心からの検討—	(倉本)
太刀野沙紀	グループ・カウンセリングにおけるパーソナリティの変化に関する研究 —対人恐怖心性尺度からの分析—	(大辻)
田中真美	女子大学生の生涯スポーツへの意識 —運動の好き嫌いとの関連に着目して—	(新矢)
谷田千夏	『ピアノレッスン支援マニュアル』の作成 —児童養護施設のボランティアが自信を持つために—	(岡林)
伊達真衣子	連絡帳に対する保育士の意識とストレス —現職保育士へのアンケート調査を通して—	(上月)
千葉朱里	てんかんと診断された子どもにおける母親の育児不安感について	(大野)
辻岡友梨奈	自尊感情の低い青年の指標について	(大辻)
辻本美咲	絵本で扱われる命について —死と誕生から伝えられる命とは—	(舟橋)
堤本 栞	てんやく絵本の実態と今後の方向性についての検討	(舟橋)
椿原綺乃	半定量的ダニアレゲン測定器具を用いた室内環境整備の実態について	(大野)
徳田知佳	きょうだい関係が社会的スキルに与える影響について	(古池)
徳山友梨	絵本の帯についての研究 —その意義と役割の解明に向けて—	(舟橋)
床並愛子	児童期の両親の養育態度が大学生の情動経験や情動表出に与える影響	(森下)
外山直実	保育所における「朝夕の自由遊び」の玩具環境と子どもの姿に関する考察 —実習を経験した学生のアンケート分析を通して—	(上月)
中島由貴・棚ももこ	子どもが同一人形劇作品を反復観賞する意義	(棚橋)
中谷麻美	絵本におけるオノマトペの効果	(川勝)
中原みなみ	子どもが主体的に遊びを展開していける鬼遊びの指導と援助について	(上月)
永井美穂	母親と父親の養育態度が小学生の社会的スキルに与える影響	(森下)
永田 絢香	赤ちゃんにとっての絵本の意義について —赤ちゃん絵本の今日的動静とそのあり方をめぐって—	(舟橋)
成宮まゆ	信頼関係に基づく保育者と子どものかかわり方についての研究	(舟橋)
西川 惟華	保育雑誌に関する一考察 —2012年4月号を中心に—	(棚橋)
西村 佐希子	折り紙と幼児保育	(川勝)
二之部 弥生	乳幼児期の食生活の現状と課題 —乳幼児期の食生活にあるべき姿の提案に向けて—	(舟橋)

卒業論文題目

二 柳 恵理子	発達障害児・気になる子どもに対する有効な支援の手立て —診断名の重要性に注目して—	(倉本)
能阿弥 加 奈	テレビと子ども —児童文化論に見られるテレビの評価の考察—	(川勝)
畑 中 由 起	わらべうたを導入した保育実践の試み —新人保育者への提案として—	(岡林)
濱 田 苗 央	青年期における自己受容・他者受容と友人関係の関連について	(古池)
早 川 加奈子	幼児が自然を五感で感じるための援助についての考察	(上月)
林 牧 子	幼児のけんか場面における保育者の援助に関する考察 —幼稚園実習で出会ったけんか場面を振り返って—	(上月)
日 野 志 保	挿絵のスタイルが登場人物の印象および絵本の総合的な印象に与える効果	(古池)
廣 瀬 由 麻	幼稚園・保育園の昼食指導についての考察 —「食べ残し」の実態と保育者の援助の在り方—	(上月)
福 井 えがお	女子大学生の母親との関係と母親の情動特性が娘の情動特性に与える影響	(森下)
福 森 成 美	両手奏のためのアレンジと指導法 —達成感を得ることが出来るピアノレッスンを目指して—	(岡林)
藤 原 花 帆	養育者のきょうだいを意識した言葉かけが児童の偏食に及ぼす影響 —自尊感情ときょうだい関係の認識を媒介として—	(森下)
藤 原 梨 好	個人的親しみやすさと社会的望ましさが対人魅力に与える影響	(森下)
前 田 みなみ	「よい子」と心理的ストレスの関連性について —質問紙法と投影樹木画法の視点から—	(大辻)
松 井 香 織	唾液アミラーゼを用いた音楽リラクゼーション効果について	(大野)
松 本 栞	現代に歌い継がれる子守うた —女子大生と未就園児をもつ母親へのアンケート調査をもとに—	(岡林)
松 本 瑞 穂	小学生時代のきょうだいげんかが大学生の社会的スキルに及ぼす影響	(森下)
松 本 桃 薫	手触りを楽しめる木のおもちゃ 「にこにこボックス」	(矢野)
松 山 紗 也	中学・高校時代の母親の言葉かけが女子大学生の心理的離乳に与える影響	(森下)
水 口 未沙稀	幼児の食材名称とその生長過程についての認識 —食育に熱心に取り組む自然豊かな幼稚園での調査から—	(上月)
南 谷 真 希	小学生の頃の養育者からの自己制御や思いやりの言葉かけがリーダーシップ能力と大学生の自尊感情に与える影響	(森下)
向 優 穂	日常生活における怪我と体力および姿勢の関係	(新矢)
椋 木 宏 美	「ボーダーレス社会」における子どもの遊び文化の変容	(舟橋)
望 月 晴 絵	大学生生活における交友関係の抑うつ症状への影響 —EHSとLHSからみた男女差を通して—	(大辻)
本 村 仁 美	中学生ラグビー部に対する紙芝居技法を導入したメンタルトレーニング効果	(大辻)
安 嶋 春 香	攻撃性と樹木画の関連性についての一考察	(大辻)
山 内 志 穂	次子希望の要因に関する研究 —父親の育児参加の関連から—	(大野)
吉 田 咲	熱中症予防対策としての水分補給および飲料に関する研究	(新矢)
吉 田 紗希子	不妊症と生殖補助医療に関する女子大生の意識	(大野)
渡 邊 紫 乃	二人姉妹における劣等感と自己評価の関係	(大辻)
木 曾 梓	両親の夫婦関係認知が女子大学生の自他への信頼感に及ぼす影響	(森下)
西 川 愛 紗	長谷川義史の絵本から考える子どもの豊かな育ちの条件についての研究	(舟橋)

注) このリストは平成24年12月20日に提出された卒業論文・制作題目に基づいて作成しています。

〈投稿規定〉

- 第1条 本誌は、京都女子大学発達教育学部の研究活動、及びそれに関連する情報を発表することを目的とし、年一回発行する。
- 第2条 本誌は、本規定第3条に挙げる諸領域に関する研究論文、研究報告、評論、書評、及び発達教育学部の教育研究活動に関する情報、その他を掲載する。
- 第3条 研究論文等の掲載は、教育学科教育学専攻、心理学専攻、音楽教育学専攻、児童学科、初等教育学科の順に行う。
- 第4条 本誌への投稿資格は、次のとおりとする。
- (1) 京都女子大学発達教育学部専任教員、及び短期大学部初等教育学科専任教員。
 - (2) 上記専任教員を論文の共著者とした研究分担者。
 - (3) その他、編集委員会が特に認めた者。
- 第5条 投稿原稿の採否は、編集委員会によって決定する。
- 第6条 執筆者に対しては、抜き刷り30部を贈呈する。それを超える部分については実費負担とする。
- 第7条 投稿された論文等の複写権及び公衆送信権は、原則として京都女子大学発達教育学部に帰属するものとする。ただし著作者が、事前に申し出た上で自己の論文等を利用することは差し支えない。
- 第8条 この規定は平成17年1月19日より施行する。

編 集 委 員

ガハプカ 奈美 熊谷 誠 慈 御領 謙
高 桑 進 森 下 正 康 (五十音順)

京都女子大学

発達教育学部紀要 第9号

平成25年1月30日 印刷

平成25年2月1日 発行

編 集 京都女子大学発達教育学部紀要編集委員会

発 行 京都女子大学発達教育学部

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地

印 刷 株式会社 圖書印刷 同 朋 舎